

## 2月24日：ベトナム株は大型株が下落し4日続落

金曜日にベトナム株は4日続落となった。大型株が引け間際に戻したが、相場をプラス転換はできなかった。

ホーチミン取引所のVN指数は1.34%安の1,039.56ポイントで取引を終えた。

98銘柄の上昇に対して311銘柄が下落した。

ホーチミン市場の出来高は4.3億株、売買代金は6.5兆ドンだった。

引けにかけて大型株に買いが集まったことで、相場は下げ幅を縮めて取引を終えた。しかしながら、下げをすべて吸収するほどの買いは集まっていないとロンベト証券は語っている。

相場は1,065ポイントの抵抗線までの回復の可能性がある。しかしながら、1,030ポイント付近になると資金流入が弱まる可能性があり、相場は弱含む可能性もあると同社は予想した。

相場は比較的大きく下落を続けている。反発した際にはポートフォリオのリスクを調整することを勧めると同社は投資家に忠告した。

大型株で構成されるVN30指数も1.95%安の1,030.42ポイントで取引を終えた。

採用銘柄では、26銘柄が下落し3銘柄のみが上昇した。

大きく下落したのは、ベトナムラバーグループ（GVR）、FPTコーポレーション（FPT）、マサングループ（MSN）、ホアファットグループ（HPG）、ベトジェット航空（VJC）、ビナムミルク（VNM）、ノバランド（NVL）、ビンググループ（VIC）、ビンコムリテール（VRE）、ビンホームズ（VHM）、ファットダット不動産（PDR）、PVパワー（POW）といった銘柄だった。

銀行・金融セクターが大きく相場を押し下げている。

ハノイ取引所のHNX指数は0.95%安の207.32ポイントで取引を終えた。

出来高は5,500万株で売買代金は7,130億ドンだった。

---

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。